

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	シーグラスこうち
住 所	高知市大津乙1204番地1
電話番号	088-856-9930

事業所番号	3910152721
管理者名	三原 正也
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="radio"/>	80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>	25 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上ではない		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	<input type="radio"/>	25 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	6	点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	<input type="radio"/>	35 点
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表	<input type="radio"/>	35 点
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	<input type="radio"/>	35 点
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組もを行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	<input type="radio"/>	35 点
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度	<input type="radio"/>	35 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置	<input type="radio"/>	35 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価	<input type="radio"/>	35 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	<input type="radio"/>	35 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	8	点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="radio"/>	10 点
--	-----------------------	---------

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	80
生産活動	5点	20点	25点	40点	25				25
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	25				25
支援力向上	0点	15点	25点	35点	35				35
地域連携活動	0点	10点	10						10

合計

175	点	/ 200点
-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,087	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,220	人	利用者の1日の平均労働時間数	7	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,025,314	円	利用者に支払った賃金総額	14,891,854	円	収支	▲ 2,866,540	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,301,482	円	利用者に支払った賃金総額	13,825,694	円	収支	1,475,788	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※取得を進めた免許等： ○○○

制度の活用内容： ○○○

○○○

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数 ● 名

②のうち1名は雇用継続期間が6月に達している

②のうち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態： ○○○

就業時間： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数 ● 名

※実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（在宅勤務）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

※実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（コアタイム）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数 ● 名

※実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（短時間）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数 ● 名

※実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（早出の場合）： ●時●分～●時●分

就業時間（遅出の場合）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数 ● 名

⑦ 計画的付与制度を活用した人数 9 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 8月15日、12月30日、1月3日

取得日数・時間 3日 ●時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数 0 名

※取得した内容： ○○○

取得した期間： 月日～月日

職務内容：

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している

① 研修実施回数 外部 回/内部 1回

対象職員数 5 人

うち研修受講者数 5 人

※研修名 経営力育成、品質向上支援等に係る外部専門家

研修講師 且田 久美

実施日・受講者数 10月 22日 5人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 2 回

※研修、学会等名 障がい者は能力になるのか？障がい者多数雇用の現場から

実施日 R4.11月28日

※研修、学会等名 ビルメンテナンスにおける障害者雇用の可能性

実施日 R5.2月10日

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している

③ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 エフピコダックス株

実施日/参加者数 R4 10月 22日 5人

※他の事業所名 あしたば

実施日/参加者数 R4 8月 10日 1人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数 ● 回

※商談会等名 ○○○

主催者名 ○○○

日時 ●月 ●日

内容 ○○○

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している

⑤ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 R4年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 5 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法 書面にて周知（就業規則改定のお知らせ）

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している

⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している

※配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月 ●日

第三者評価機関 ○○○

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 ●月 ●日

規格等の内容 ○○○



(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	シーグラスこうち	事業所番号	3910152721
住所	高知市大津乙1204番地1	管理者名	三原 正也
電話番号	088-856-9930	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：そら農園 実施日程：R4.4.1～R5.3.31 実施した生産活動・施設外就労の概要 農作業（播種、そぐり、草引き、収穫など） 利用者数 1名</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>就労継続支援A型 シーグラスこうちは、そら農園様から業務請負を行っています。 一般企業で働いて生きていく力を身につけていくために一般企業で働いている健常者や障がいのある方と触れ合いながら成長していくことができています。農作業を行い、共に働いている人たちとコミュニケーションを持ち、仕事だけでなく社会参加にも頑張っています。</p>	
<p><成果></p> <p>一般企業の中で共に働くことによって仕事に対する責任感が持てるようになってきている。 自分がやるべき仕事をしっかりと意識して抜かりなく農作業を行うことができています。 一般企業の従業員の方ともコミュニケーションがとれており、利用者も仕事の中での楽しみも見つけれだしている。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>○ 連携した結果に対する意見または評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日必ず出勤し、挨拶も大きな声で出来ている。 ・大変な農作業も一生懸命に頑張っている。 ・指示・指導に対して、素直に返事が出来、改善しようと努力をしてくれている。 <p>○ 今後の連携強化に向けた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事する事の大切さを学んで、やりがいや楽しさを見つけてほしいです。 ・体調に気をつけて、毎日元気に出勤してほしい。 ・自分ではなくてはならない、必要な人材なんだ！という事を知ってほしい。 ・ゆっくりでも良い、自分のペースで能力アップをしてもらいたいです。 			
連携先企業名	そら農園	担当者名	尾崎 麻美